

# 区役所 30日まで開庁

資金繰りに必要な手続きなどに対応

## 年末保育も10カ所で実施

市は、年末の資金繰りに必要な手続きなどに対応するため、市内の9区役所と北須磨支所(須磨区)を30日まで開庁する。また、市内の市立・私立の認可保育所・園10カ所で、年末保育も実施する。申し込みは5〜10日。

年末の開庁時間は午前10時〜午後4時。市役所の仕事納めは28日だが、各区役所では29、30日の両日、住民票や戸籍謄抄本、印鑑証明など各種証明書の発行業務を行う。

年末保育は29、30日の午前8時〜午後6時。住吉公園保育所(東灘区)▽西灘保育所(灘区)▽神若保育所(中央区)▽松原保育所(兵庫区)▽桜の宮保育所(北区)▽

明照保育園(同)▽駒栄保育園(長田区)▽名谷みどり保育園(須磨区)▽川原保育所(垂水区)

▽保育所あゆみ幼児園(西区)で実施する。対象は、保護者が仕事で保育できず、市内の市

立・私立の認可保育所・園に入所中の満1歳以上の児童。定員は1日1カ所あたり10人程度。利用料は3歳未満1日3200円、3歳以上同2400円。昼食は弁当を持参。希望者は各実施保育所・園に直接申し込む。

(三島大一郎)

は約20万人が亡くなったとされ、故・寺島尚彦さんが非戦を願う「さとうきび畑」を作詞作曲。多くの歌手が平和を祈る歌として歌い継いでいる。今回、歌碑建立にあたり、米軍基地問題など大戦から続く沖繩の問題を日本

直してもらおうと、全国でチャリティコンサートを実施している。この日の舞台では、寺島さんの次女でソプラノ歌手の夕紗さんが「さとうきび畑」を披露。「あの日鉄の雨にうたれ父は死んでいった 夏の陽ざしの中で」と歌い上げる

と多くの人が目を潤ませた。実行委員会メンバーの富樫守さん(69)は「満員の客席を見て、神戸の人には沖繩が本当に平和を願う気持ちが伝わっていると実感できた」と話していた。

(岡西篤志)

## 非戦と平和願う歌い継ぐ 中央区

「さとうきび畑」に御人

### 収益金は歌碑建立に

非戦と平和を歌い継ぐと(神戸新聞社など後援)が2日、中央区の泉



民会館であった。「さわわ」の歌い出して始まる「さとうきび畑」など約15曲が披露され、約360人が聴き入った。収益金は来春、沖繩県読谷村に建立される「さとうきび畑」の歌碑の基金に充てられる。

第2次大戦下の沖繩で

父寺島尚彦さんが手がけた「さとうきび畑」を歌い上げる寺島夕紗子さん(中央区)下山手通4